**「会員交流会　IN ZOOM」（2022.12.4）**

～グループホームについて語り合う～

2022年12月4日に計13名の会員が参加のもと、ZOOMによるオンラインで会員交流会を開催しました。

今回は親亡き後の高い関心テーマである住まいに関して、グループホームに入居するお子さんを持つ会員さん2名をゲストにお迎えし、交流会を行いました。

まず最初にお二方から、入居に至る経緯や月々にかかる生活費、入居以降の親との関わりなどをお話しいただき、その後、参加者からの質問形式で交流しました。

グループホームに入居するに至るまでの心の準備をどのように対処したのか、同居者や隣人とのトラブル対応、福祉サービスの活用と組み合わせたグループホームの利用の工夫等々、様々な具体的内容をお伺いする貴重な機会になりました。

この度、お子さんをグループホームに入居された体験談を語っていただいた会員のお二方にはこの場を借りてお礼申し上げます。

今後、グループホームの制度も新たな動きが想定される中、来年にはグループホームをテーマにした学習会も企画していますので、親亡き後の大きなテーマとして住まいに関して考えていく機会にしていきたいと思います。

＜参加者からの感想＞

・最近グループホームの見学等も始めて、親亡き後の住まいなども考え始めています。今の子どもの様子からすると、家族と一緒に暮らしたいとの思いが強く、どのタイミングになるかわかりませんが、そうしたことを考えていくにあたって貴重な機会になりました。ありがとうございます。

・実際に利用されている方から、沢山情報提供があり、良かったです。

今後、ＧＨ利用されるかたが増えたら、話を聴きたいです。

・貴重なお話をありがとうございました。ゲスト先輩さんが親として感じておられる気持ちなどに心打たれました。グループホームについては、ほとんど何も知りませんでしたが、具体的なお話だったので分かりやすかったです。自分の無知さをさらけだすようですが、グループホーム入所はゴールではないことがよく分かり、子どもの自立って何だろうと改めて考える機会になりました。

今回参加して、ゲスト先輩さんから直接お話を伺える企画はとても良いなと思いました。ありがとうございました。

・グループホームって何？どんなところであるかを考えるスタートに立てました。学習会でグループホームの職員さんからのお話が聞けたら、連続講座としてより深くグループホームの事を知ることができるのではと期待しています。

・我々夫婦にとって大変勉強になる機会を与えて頂きありがとうございました。

それぞれの実例を具体的にお聞き出来て非常に参考になりました。

それぞれ精神的に安定して生活されている様子や費用面はどの程度か？

医療面での心配事に対するフォローは？どのようになっているのか等　お話しを聞いてみて、いろいろ知ることができました。我々にとっての課題はグループホーム選び（大きな事業所がいいのかなと思ったり）子どもが幼い頃からお世話になっている事業所を含めて行政の窓口担当者と色々と相談していきたいと思います。

・グループホームをテーマに先輩お二人から話しを聞かせていただき、日頃より色々なことを考えて取り組みをして来たつもりですが、まだまだ学びが少なく、まだまだチャレンジも出来ていないことを痛感しました。出来ないと決めつけたりせずに、「意外とうちの子できるやん」という気付きも得られるかも知れないので、少しずつでも将来を見据えてチャレンジしていきたいと思いました。費用のことや施設の配置状況、過ごし方などについて学ぶことができ、とても有り難く思いました。

・二人の経験談を聞き、今までのご苦労がひしひし伝わってきました。

ご家族の努力、支援者の方々と良好な関係を作ってこられた事、受け入れ施設の吟味など

自立に向けてのヒントがありました。お話を聞いて「可愛い子には旅をさせよ」という言葉が私に中で浮かびました。

ご自身の体験を活かしお仕事として頑張っておられることがすばらしいと思いました。

・皆さんのお話を聴かせて頂き、先々のことを思い、今何をしなければいけないのか、確信を持てないままに時間が経っていってしまうという印象を受ける一方、それでもこうやって、みんなで悩みながら一緒に勉強していこうというお姿に触れることができました。